

2022年度 講義要項（授業計画）

				実務経験のある教員等による授業科目	<input checked="" type="checkbox"/>	
科目名	臨床看護技術			担当講師	船橋 悦子	
分野	専門Ⅰ	授業方法	演習	実務経験	看護師としての実務経験	
単位数	1 単位	時 間	30 時間	学 年	2 年次	学 期 前期
概 要	看護基礎技術は、対象の理解と看護実践の基礎となる技術を習得する内容であり、看護の対象を生活者として捉え、援助する技術を身につける。本科目では、健康障害をもつ対象を理解し、健康状態の経過に応じた看護を学ぶ。					
到達目標	1. 健康レベルに応じた看護を理解する。					

回	授 業 計 画 ・ 内 容	学 習 方 法
1	急性期における看護（1）	講 義
2	急性期における看護（2）	講 義
3	集中治療と看護	講 義
4	救急治療と看護	講 義
5	救命救急処置技術（1）	講義・演習
6	救命救急処置技術（2）	演 習
7	臨床における医療機器の取り扱い（1）	講義・演習
8	臨床における医療機器の取り扱い（2）	講義・演習
9	周手術期における看護（1）	講 義
10	周手術期における看護（2）	演 習
11	慢性期における看護	講 義
12	慢性期における臨床看護技術 血糖自己測定	演 習
13	回復期における看護	講 義
14	終末期における看護：死の看取りの技術	講義・演習
15	まとめ・終講試験/解答・解説	講 義

評価方法	客観試験
教科書	系統看護学講座 専門分野Ⅰ 基礎看護学「基礎看護技術Ⅱ」 医学書院 系統看護学講座 専門分野Ⅰ 基礎看護学「臨床看護総論」 医学書院 根拠と事故防止からみた基礎・臨床看護技術（第2版） 医学書院
参考書	安全版ビジュアル臨床看護技術ガイド 照林社
備 考	

2022年度 講義要項（授業計画）

				実務経験のある教員等による授業科目		<input checked="" type="checkbox"/>	
科目名	基礎看護学実習Ⅱ			担当講師	学科専任教員・実習指導教員・ 臨地実習指導者		
分野	専門Ⅰ	授業方法	実習	実務経験	看護師としての実務経験		
単位数	2単位	時間	90時間	学年	2年次	学期	後期
概要	対象の基本的ニーズを捉え看護過程を展開するために必要な知識・技術・態度を養う。						
到達目標	1) 対象の情報を、意図的・系統的に収集しアセスメントできる 2) 看護上の問題を明確化できる 3) 看護計画が立案できる 4) 看護計画に基づいて援助を実施できる 5) 看護計画の評価・修正ができる 6) 看護援助を通し、良好な関係性を築くことができる 7) 他職種との連携の重要性が述べられる 8) 学習者として責任ある態度を表現できる						
時間	授 業 計 画 ・ 内 容						
90	84時間（7時間×12日）の臨地実習と、6時間（3時間×2日間）の学内実習で構成される。 看護過程の展開について学ぶ。						
評価方法	実習中は担当教員及び臨地実習指導者が援助状況を観察し、提出された記録物を確認する。 実習後に担当教員が実習評価表を用いて総括的評価を行う。						
教科書							
参考書							
備考							